

保護者各位

理事長 余郷有聡

再開に向けて理事長より

平素、津久井浜学園教育運営にご理解ご協力いただきありがとうございます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のために、尽力いただいている医療、すべての関係者の皆様に敬服の意を表し、ウイルスの犠牲になられた方へお悔やみ申し上げます。

本年3/5より3ヶ月にわたり、保護者の皆様には、登園自粛対応にご理解ご協力を頂きありがとうございます。政府の緊急事態宣言の解除を受け、神奈川県及び横須賀市から小学校等公立学校の分散登校の方針が示されました。当学園もその方針をもとに運営してまいります。

当学園は6/1再開を目指しています。

ご存知の通り、新型コロナウイルス感染症が終息したわけではなく、これからも全国で感染が続くと予想され、横須賀も例外ではありません。

幼稚園は集団生活を経験する場所です。そこは濃厚接触の場です。職員は感染リスクを下げる努力をしていますが、子ども達を2メートルずつ離して遊ばせることは困難で、マスクをさせ続けることもできません。(マスクを触る、落としたマスクをする等をすべて見て止めることは難しいです)子どもたちと職員の感染リスクをゼロにすることは幼稚園の環境下では不可能です。職員も感染リスクの不安と闘いながら出勤、感染が起きないように、休園にならないよう、日々努力をしています。ともに力を合わせ、この感染症が終息するまで取り組んでいきます。

当園で大切にしているスキンシップ、元気登園してくれありがとうございますの気持ちを込めた朝のおたより帳押印の握手、明日も元気に来てねと行う降園時の一人一人の園児とのハグができない、更に「お友達のそばへ行かないで遊びましょう」「お友達と離れましょう」この言葉を言わなければならない先生方の気持ちは察するととても辛いです。

保護者様もご理解いただいている通り家庭教育では体験できない集団生活を経験するために幼稚園へお子様をゆだねてくださっています。集団生活に接触は回避できませんが、でき得る限りの対策をもって教育運営してまいります。

再開当初は、分散登園、午前保育にて皆様にはご不自由をおかけいたしますが、保護者様、教職員が力を合わせ、一日も早く活気ある子ども達の笑顔を取り戻す日を目指しましょう。

